

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年5月8日

【会社名】 アフラック・インコーポレーテッド
(Aflac Incorporated)

【代表者の役職氏名】 会長兼最高経営責任者 ダニエル・P・エイモス
(Daniel P. Amos, Chairman and Chief Executive Officer)

【本店の所在の場所】 アメリカ合衆国31999ジョージア州コロンバス
ウイントン・ロード1932
(1932 Wynnton Road, Columbus, Georgia 31999, U.S.A.)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 門田 正行

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー
長島・大野・常松 法律事務所

【電話番号】 03-6889-7000

【事務連絡者氏名】 弁護士 門田 正行
弁護士 田中 郁乃

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー
長島・大野・常松 法律事務所

【電話番号】 03-6889-7000

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

アフラック・インコーポレーテッド（以下、「当社」）の2017年5月1日開催の年次株主総会（以下、「本総会」）において決議事項が決議されたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第1項及び第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものである。

2 【報告内容】

(1) 本総会が開催された年月日

2017年5月1日

(2) 本総会における決議事項の内容

第1号議案

次回の年次株主総会まで、かつその後任者が適正に選任されかつ資格を得るまでを任期とする、当社取締役として、以下の14名の者を選任すること。

ダニエル・P・エイモス、ポール・S・エイモス二世、W・ポール・パウワース、クリス・クロニンジャー三世、福澤俊彦、エリザベス・J・ハドソン、ダグラス・W・ジョンソン、ロバート・B・ジョンソン、トーマス・J・ケニー、チャールズ・B・ナップ、キャロル・F・ロイド、ジョセフ・L・モスコウィッツ、バーバラ・K・ライマー公衆衛生学博士、及びメルヴィン・T・スティス

第2号議案

当社の役員報酬に関する拘束力のない勧告的提案（「say-on-pay」）について審議すること。

第3号議案

役員報酬に関する将来の勧告的投票の頻度に関する拘束力のない勧告的投票を行うこと。

第4号議案

2017年12月31日に終了する年度の当社の独立登録会計事務所としてKPMG LLPを任命したことを追認すること。

第5号議案

アフラック・インコーポレーテッド長期インセンティブ報酬制度（2017年2月14日改正・改訂）（「2017年LTIP」）の採択及び2017年LTIPに基づき授権される株式の追加を承認すること。

第6号議案

2018年マネージメント・インセンティブ報酬制度（「2018年MIP」）の採択を承認すること。

(3) 上記決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、上記決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	ブローカー非投票（個）	決議の結果（賛成の割合）
第1号議案					
ダニエル・P・エイモス	737,094,081	16,340,492	2,279,107	58,651,119	可決（97.8%）
ポール・S・エイモス二世	735,522,576	19,001,824	1,189,280	58,651,119	可決（97.5%）
W・ポール・パウワース	748,936,480	5,122,746	1,654,454	58,651,119	可決（99.3%）
クリス・クロニンジャー三世	732,723,431	21,634,140	1,356,109	58,651,119	可決（97.1%）
福澤 俊彦	749,642,590	4,563,244	1,507,846	58,651,119	可決（99.4%）

エリザベス・J・ハドソン	741,326,950	12,584,782	1,801,948	58,651,119	可決 (98.3%)
ダグラス・W・ジョンソン	738,452,612	15,322,495	1,938,573	58,651,119	可決 (98.0%)
ロバート・B・ジョンソン	733,898,932	19,759,954	2,054,794	58,651,119	可決 (97.4%)
トーマス・J・ケニー	740,945,532	12,827,931	1,940,217	58,651,119	可決 (98.3%)
チャールズ・B・ナップ	738,982,380	14,782,781	1,948,519	58,651,119	可決 (98.0%)
キャロル・F・ロイド	748,783,925	5,022,460	1,907,295	58,651,119	可決 (99.3%)
ジョセフ・L・モスコウィッツ	744,781,849	8,967,158	1,964,673	58,651,119	可決 (98.8%)
バーバラ・K・ライマー 公衆衛生学博士	724,920,046	29,305,940	1,487,694	58,651,119	可決 (96.1%)
メルヴィン・T・ステイス	746,847,067	6,912,413	1,954,200	58,651,119	可決 (99.1%)
第2号議案	612,862,464	140,564,902	2,286,314	58,651,119	可決 (81.3%)

決議事項	1年毎 (個)	2年毎 (個)	3年毎 (個)	棄権 (個)	決議の結果 (投票の割合)
第3号議案	740,714,533	5,285,876	8,115,546	1,597,725	可決 - 1年毎 (98.2%)

決議事項	賛成 (個)	反対 (個)	棄権 (個)	ブローカー 非投票 (個)	決議の結果 (賛成の割合)
第4号議案	803,782,973	9,253,572	1,328,254	-	可決 (98.9%)
第5号議案	719,718,869	31,237,403	4,757,408	58,651,119	可決 (95.8%)
第6号議案	734,382,124	16,305,369	5,026,187	58,651,119	可決 (97.8%)

(注)各議案の可決要件は以下の通りである。

第1号議案：各候補者は、定足数が出席した総会で賛成票が反対票を上回った場合に取締役役に選任される。棄権票及びブローカー非投票は票とはみなされず、投票結果に影響を及ぼさない。

第2号議案、第5号議案及び第6号議案：総会において投票された議決権の過半数の賛成で可決される。棄権票及びブローカー非投票は票とはみなされず、投票結果に影響を及ぼさない。

第3号議案：最も多くの票を獲得した頻度（1年毎、2年毎又は3年毎）とする。棄権票及びブローカー非投票は票とはみなされず、投票結果に影響を及ぼさない。

第4号議案：総会において投票された議決権の過半数の賛成で可決される。棄権票は票とはみなされず、投票結果に影響を及ぼさない。ブローカー及び他のノミネーは指示がなくとも投票できるため、当社はブローカー非投票について予測しない。

以上